

中間評価報告書

第2回評価委員会

平成31年1月23日（水）

研究種別	一般枠	
研究課題名	普通作物の優良品種選定と原種生産	
研究期間	明治33年～	
	評価項目	平均点
1	研究計画の進捗度	4.0
[コメント] 県内で栽培できる優良品種の選定とそれらの原種生産は、県内農業を維持する上では根幹的な研究であり、計画の変更等の必要性は見られなかった。イネ、ムギ、ダイズのそれぞれにおいて、目的に即した成果はあるものの、県内普及に至っているとは言い難い。今後は、生産者、消費者等との論議を深めながらデータの集積と普及を図って頂きたい。		

研究種別	一般枠	
研究課題名	作物・野菜・花き病虫害の防除技術の改善	
研究期間	昭和54年～	
	評価項目	平均点
1	研究計画の進捗度	3.8
[コメント] 病虫害防除技術の改善は、作物生産をする限りにおいては不可欠な研究であり、計画の変更等の必要性は見られなかった。特に、未解決症状の実態調査を基礎にして生理障害や新規病害の解明を進めることが可能となり、また、新農薬の効果査定や薬剤に対する耐性菌及び感受性低下害虫のリスク管理研究などから適正な農薬を決定することができる。しかし、単に農薬登録のためのデータ収集、薬剤検定や適応性試験とはならないように心がける必要がある。今後は、生産者や農薬開発者等との論議と情報共有を深めながらデータの集積と普及を図って頂きたい。		